

第15回

連載 |

株式会社 仁張工作所

代表取締役社長 仁張 正之 氏



私が大切にしている言葉

いい加減なら言い訳がでる
中途半端なら愚痴がでる
真剣なら知恵がでる

経営者は、様々な状況に対応しなければいけません。その際、表記の言葉を思い起こします。

例えば、自社で問題が発生したとき、原因を確認すると「時間がなかった」「報連相ができていなかった」などの言い訳が出たり、他者のせいと考えていると愚痴が出たりするものです。

しかし、会社にとって重要なのは、社員全員で知恵を出し合い、一致団結して問題を解決することです。どんな場合でも人のせいにせず、原因を自分事と考えることが、「真剣だと知恵が出る」につながると私は思います。

正範語録に、「真剣だと知恵が出る、中途半端だと愚痴が出る、いい加減だと言い訳ばかり」という部分がありますが、自分にとっては、表記の順序がいちばん腑に落ちるのです。

会社概要



株式会社 仁張工作所

- ◆本社所在地 東大阪市水走3丁目14番6号
- ◆主要製品 特注スチール家具・什器の設計・製作
- ◆創業 1964年(昭和39年)10月1日
- ◆資本金 2,500万円



この連載は、人それぞれが「大切にしている言葉」を、経営者のみならずさまざまな立場の方から、エピソードを交えてご紹介いただくものです。